

夜間歩行中の高齢被害者の9割以上が夜光反射材非着用！

昨年、岡山県では、高齢者の方が夜間歩行中に車にはねられる事故で、11人が亡くなり、59人がケガをされましたが、そのほとんどの方が夜光反射材やLEDライトを身に付けていないことが分かりました。

ドライバーにとって夕暮れ時や夜間は周囲が見えにくく、衝突直前になって歩行者に気づき、ブレーキが間に合わずに事故になるケースがとても多いのです。

《高齢者の夜間歩行中事故の実態》

	死亡	重傷	軽傷	合計	構成率
夜光反射材あり	2	1	1	4	5.7%
夜光反射材なし	9	36	19	64	91.4%
調査不能	0	2	0	2	2.9%
合計	11	39	20	70	100.0%

夜光反射材をつけていれば、事故に遭いにくいと言えそうだね！



このデータを見ると、夜光反射材が交通事故防止にとても有効だということが分かります。

普段履く靴に反射シールを貼ったり、夜光タスキ等を活用して、夜間出歩くときは目立つようにしましょう！

● 夜、出歩く時は、

どんな方向からの車が来ても、反射材が光るように、いくつも組み合わせて使うのがオススメです！
反射材を使っても、ドライバーから見えていなかったら意味がありません！



帽子タイプならどの方向からでも目立ちやすい！

夜光タスキは前後からの車に有効！

リストバンドで横方向からもバッチリ！

持ち物にも反射材でぴっかぴか！

ペットのリードや首輪にも反射材！

夜光反射材の有効性は分かっただけですか？

先日、県警で実施したアンケート結果によると、

85%以上の方が「夜光反射材を持っている」と回答

したのに、「いつも使う」と答えた人は**35%程度**にとどまりました。

いくら持っていて、使わなければ宝のもちぐされ。

しっかり使って、事故に遭わないようにしましょう！

いつも夜光反射材を使わず夜間外出する方！

今まで交通事故に遭っていないのは、

“運が良かっただけ”かも知れません！

今日から反射材を使って、

このままずっと交通事故に

遭わないようにしましょう！

